

機械器具 60 歯科用エンジン
一般医療機器 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット (34713000)

プログラミル PM7

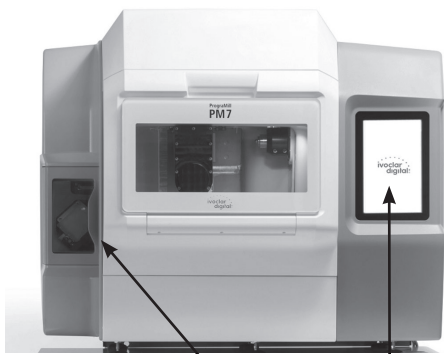
【形状・構造及び原理等】

[原理]

本品は、技工所又は技工室内で、専用の歯科材料を切削加工し、歯科修復物を製作する。

[概観図]

本体



付属品

1. パッチケーブル
2. ツールマガジン
3. ディスクホルダー
4. IPS イーマトリックス
- * 5. ツール

マテリアルチェンジャー

カラー	形状および直径(mm)	用途
イエロー	2.5c、1.0c、0.5c、2.5、1.0、0.5	酸化ジルコニウム
レッド	g3.0、g2.0、g1.0、g0.5	ガラスセラミックス
グリーン	5.0、f1.5、2.5c、1.0c、0.5c	PMMA
ブラック	5.0、f1.5、2.5、1.0、0.5	ワックス
ブルー	3.0c、2.0c、1.5c、1.0c、0.6c、t3.0c	コパルトクロム、チタン

c:コーティング有、g:グラインダー、f:フラットエンド、t:チタン

[電気定格]

最大入力電源:360W
電圧:230V 1.5A(110V 3A)
周波数:50/60Hz

[本体寸法及び重量]

寸法:幅979mm×奥行792mm×高さ694mm
重量:210kg

【使用目的又は効果】

ソフトウェアを利用した装置で、技工所又は技工室内に設置して歯科修復物のコンピュータ支援設計(CAD)又はコンピュータ支援製造(CAM)に用いる。

【使用方法等】

[使用環境]

温度:5～45℃
湿度:90%以下
標高:2000m以下

[操作方法]

1. 起動

- 1) 本体の電源をオンにする。

- 2) パッチケーブルを本体に差込み、ネットワークと接続する。

2. 修復物の切削

- 1) ツールマガジンに新しいツールをセットする。
- 2) 操作パネルから使用するツールを選択する。
- 3) ディスクのRFIDラベルが中央に来るようにディスクホルダーにディスクをセットする。ブロックの場合はIPS イーマトリックスにセットする。
- 4) マテリアルチェンジャーにディスクホルダーまたはIPS イーマトリックスをセットする。
- 5) 操作パネルからミリングモードを設定し、切削を開始する。

3. 修復物の取り出し

- 1) マテリアルチェンジャーからディスクホルダーまたはIPS イーマトリックスを取り出す。
- 2) ディスクホルダーまたはIPS イーマトリックスからディスクまたはブロックを外す。
- 3) 修復物をクリーニングする。

4. 終了

- 1) 電源をオフにする。

[使用方法に関連する使用上の注意]

1. 本品を運ぶ時は本体底部を持つこと。
2. ヒーターや熱源の近くに設置しないこと。
3. 直射日光の当たらない場所に設置すること。
4. 通気を良くするために本品と壁の間に十分なスペースを確保すること。
5. 本品を爆発の危険がある場所に置いたり、そこで作動させたりしないこと。

*【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- ・ラベルに指示されている電源を使用すること。
- ・必ず表示されている規格のヒューズ、電流を使用すること。
- ・電気ショックの原因となるので、液体や異物を本品内や換気口に入れないこと。
- ・感電、その他の危険のため、カバー、底板等を開け、本体内部に触れないこと。
- ・カッターで傷つける恐れがあるので、作動中にカバーを開けないこと。
- ・本品の安全性が確保できない場合は、事故を未然に防ぐために、外付け緊急停止ボタン等で電源を切ること。
- ・本品の近くで液体を使用しないこと。誤って液体が本品内に入ったときは電源プラグを抜いて、修理を依頼すること。本品は作動させないこと。
- ・本品は室内でのみ使用すること。
- ・本品を改造しないこと。
- ・安全のため、必ずフロントカバーを閉じてから作動させること。
- ・湿式運転は、必ず冷却水(プログラミルフルイド混合比7%)を使用して行うこと。
- ・サクシオン装置とフィルターなしで運転を行わないこと。

[相互作用]

携帯電話などの高周波通信機器は、医療機器に影響を及ぼす場合があるので、本品使用中は使用しないこと。

***【保守・点検に係る事項】**

詳細については取扱説明書を参照すること。

- 本品及び部品は必ず定期点検を行うこと。
- 使用前に必ず本品が正常且つ、安全に作動することを確認すること。
- 本品の日常の清掃は掃除機で行うこと。清掃中はほこりゴミが入らないように注意すること。
- 清掃作業中に切削粉塵、蒸気またはその他の歯科材料の粒子から保護するために、保護マスクを着用すること。
- プログラミルフルイドや冷却水を取り扱う場合や、タンクを清掃する場合は、手袋を着用すること。
- 本品を取り扱うときは、指輪、ブレスレット、時計などのジュエリーを着用しないこと。
- 取扱説明書に従い、冷却水は定期的に交換すること。
- 取扱説明書に従い、定期的にフィルターを交換すること。
- 必要に応じてキャリブレーションを行うこと。
- 調整、メンテナンス、修理、パーツの交換はコンセントを電源から抜いた後に行うこと。
- メンテナンス後、必要な安全確認テストを行うこと。
- 純正パーツのみを使用すること。
- 故障・修理の際は必ずIvoclar Vivadent(株)に連絡すること。訓練を受けた修理工のみ機器の修理を行えます。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売業者]

Ivoclar Vivadent株式会社

電話 03-6801-1301 Fax 03-5844-3657

www.ivoclarvivadent.jp

[製造元]

Ivoclar Vivadent GmbH(オーストリア)